

さいたま市長定例記者会見

令和5年4月13日（木曜日）

午後1時30分開会

○ 進 行        それでは、定刻になりましたので、市長定例記者会見を始めさせていただきます。

                  それでは、記者クラブ幹事社、テレビ埼玉さん、進行をよろしく願っていた

○テレビ埼玉        4月の幹事社を務めますテレビ埼玉と申します。よろしくお願いいたします。  
                  本日の会見内容について、市長から説明をお願いいたします。

○ 市 長        皆さん、こんにちは。  
                  今年度初めての記者会見になります。記者の皆様、今年度もどうぞよろしく願います。

                  さて、こちらのポスター掲示にある「さいたま市CS90+運動」、このCS90運動は、「市民満足度」、つまり「さいたま市が住みやすい」と思う人の割合を2020年までに90%以上にしようという目標設定から、平成27年に始まったものです。現在は、さらに発展させるためのプラス運動として展開をしています。

                  実はこのロゴマークと「もっと身近に、もっとしあわせに」というフレーズは職員が考え出したもので、私はとても気に入っております。さいたま市役所の全職員が市民の目線に立ち行動することで、市役所をより市民に身近に感じてほしい、そして市民の満足度が上がることで、より幸せを感じてほしいという願いが込められたものです。

                  今年度のスタートに当たり、私は全職員に向けてメッセージを送りました。ポストコロナの新しい時代へのシンカを加速させ、Well being（しあわせ）経営と自ら考え行動する市役所づくりに取り組もうというものです。そして、一緒に頑張りましょうと呼びかけをさせていただきました。

                  「もっと身近に、もっとしあわせに」、市民の皆様にもう感じていただけるよう、私も職員と力を合わせて取り組んでまいります。

                  それでは、議題に入ります。

## 市長発表：議題1「新型コロナワクチンの『令和5年春開始接種』を実施します」

初めに、議題1「新型コロナワクチンの『令和5年春開始接種』を実施します」について説明します。

今年度も無料でワクチン接種ができるとご案内したところですが、春開始接種について詳細が決まりましたので、お知らせします。対象は、1、2回目接種が完了していて、最終接種から3か月以上経過した65歳以上の方、5歳以上64歳以下で基礎疾患を有する方など、医療機関や高齢者施設、障害者施設等の従事者の方々を対象としています。実施期間は、令和5年5月8日から令和5年8月31日までを予定しております。接種用クーポン券は、4月25日から順次発送を予定しております。こちらの黄色の封筒で「令和5年春開始接種用」と記載されております。

接種用クーポン券は、令和4年9月20日から令和5年5月7日までの間、オミクロン株対応ワクチン等を接種された方全員に送付されます。春開始接種の対象の方は、届いた接種用クーポン券をお使いください。

また、春開始接種の対象ではない5歳以上64歳以下で基礎疾患を有さない方等にもこの接種用クーポン券が届くこととなりますが、9月以降に開始を予定している秋開始接種で使用する場合がありますので、大切に保管してください。

なお、オミクロン株対応ワクチン等を接種されていない方には今回接種用クーポン券が送付されませんが、春開始接種の対象者であれば期間内の接種が可能です。お手元の接種用クーポン券が使用できる場合もあるので、詳細は市ホームページでご確認いただくか、さいたま市コロナワクチンコールセンターまでお気軽にお問合せください。

使用するワクチンは、ファイザー社とモデルナ社のオミクロン株対応ワクチン及びノババックスワクチンを使用します。

春開始接種の実施期間中は、集団接種会場の開設はありませんので、個別接種実施医療機関で接種することとなります。個別接種実施医療機関は、4月11日時点で328か所あります。今後も増やしていく予定です。

予約方法は、さいたま市ワクチン接種予約サイト、さいたま市コロナワクチンコールセンター、かかりつけ医等での直接予約となります。予約の

開始直後は混雑も予想されますが、5月から8月の期間内にかけて十分な予約枠がありますので、ご安心ください。

また、区役所や一部の図書館、公民館など市内31か所の公共施設内に相談窓口を開設しておりますので、予約に不安のある方はお気軽にご来場ください。

今回対象となる方は、重症化予防効果等を高めるためにもぜひ5月から8月までの期間内の接種をご検討ください。

## 市長発表：議題2「第40回大盆栽まつりと連動した魅力あふれるイベントを開催します」

続きまして、議題2で「第40回大盆栽まつりと連動した魅力あふれるイベントを開催します」について説明します。

初めに、大盆栽まつりについて説明します。大盆栽まつりは、本市が誇る伝統産業である盆栽文化を、広く国内外に伝えるイベントです。コロナ前は例年国内外から多くの方が集まり、にぎわいを見せております。

今回で40回目を迎える大盆栽まつりは、来月5月3日から5日に盆栽四季のみち、盆栽四季の家、各盆栽園を会場として開催されます。市民盆栽展や盆栽、盆器、山野草等の即売会、盆栽相談所が開設されるなど、まさに盆栽一色の3日間となります。

昨年は、3年ぶりに開催したところ、3日間で約4万人の方にご来場いただきました。今年もぜひ多くの皆様にご来場いただきたいと考えております。

次に、大盆栽まつりの関連イベントとして開催する「大宮盆栽村おもてなしイベント」について説明します。

開催日時は、大盆栽まつりと同様、5月3日から5日まで開催します。会場は、盆栽四季の家の駐車場となります。イベント内容は、盆栽四季の家に休憩スペース、飲食ブースを設置するほか、ステージプログラムを実施します。

また、盆栽四季の家を中心として、他のイベント会場を結ぶシャトルバスを運行します。大盆栽まつりで大宮盆栽村を訪れる皆様に、イベントをより一層楽しんでいただき、同日に開催される他のイベントにもシャトルバスを活用して、ぜひ足を運んでいただきたいと考えています。シャトル

バスの詳細は、後ほど説明します。

続きまして、大宮駅東口周辺で開催する「おおみや盆栽春まつり」について説明します。

大宮駅東口周辺において、大盆栽まつりと同時開催することで、相乗効果によるにぎわい創出、地域経済の活性化を図ることを目的としております。また、これまで盆栽に触れ合う機会がなかったという市民の方々にもこれを機会に大宮の盆栽文化を知っていただきたいと思っております。

今回は、新たな取組として5月2日の夜に前夜祭を実施する予定です。ご来賓やご観覧の皆様の前で、和太鼓の演奏に合わせた書家で水墨画家によるライブパフォーマンスを予定しております。盆栽をイメージした作品を製作していただき、イベント期間中の展示も予定しております。

翌日から始まる大盆栽まつりと、それに連動した各関連イベントの開幕を大いに盛り上げていきたいと考えています。

初日の3日は、大宮駅東口銀座通りをメイン会場とし、交通規制をかけ、歩行者天国にした上で、盆栽に関連したコンテンツや飲食の出店を実施します。

また、4日、5日はメイン会場を氷川参道に移しまして、大宮の顔ともいえるロケーションとともに、各種コンテンツを楽しんでいただきたいと考えています。

また、参道沿い氷川の杜文化館では、無料の着物着付体験を実施します。ぜひ着物姿で盆栽と一緒に写真を撮っていただければと考えています。

そのほか、まるまるひがしにほんでは、本市が進める東日本連携の取組の一環として、新潟県三条市からの出展があります。三条市は、刃物や工具などの金物の産地として有名で、盆栽の剪定ばさみの製造などでも知られています。盆栽との関わりが大変深いまちです。剪定ばさみや地元の特産品、苔玉などの販売を予定しております。

ほかにもストリートパフォーマンスや盆栽の顔出しパネル、ラインスタンプラリーなど大人と子供と一緒に楽しめるコンテンツも予定しております。大宮の魅力を堪能できるイベントとなっているので、ぜひご家族、ご友人をお誘いの上、お越しください。

最後に、シャトルバスの運行について説明します。



に活用するケースもありますので、その際にご利用いただければと思っております。

**幹事社質問：1. さいたま市議選の結果についての市長の所感 2. 新年度に当たっての抱負や課題**

○テレビ埼玉

もしなければ、幹事社として代表質問させていただきます。質問はまとめて行いますので、よろしくお願いいたします。

1つ目が4月9日にありましたさいたま市議選の結果について市長の所感をお聞かせください。

2つ目が4月初めの会見ですので、新年度に当たっての抱負や課題について教えてください。よろしくお願いいたします。

○市長

それでは、幹事社からの質問に順次お答えします。

まず、1点目、さいたま市議選の結果についての所感です。今回の市議会議員選挙は、無投票はなく10の選挙区で厳しい選挙戦が繰り広げられる中、各候補の皆様には選挙戦を通じて、さいたま市政への想いや取り組みたい政策などを訴えていただいたと考えております。まずは、当選された皆様にお祝いを申し上げたいと思います。

東日本の中枢都市として、各種ランキングでも上位に位置する本市をさらにシンカさせるために、引き続き様々なご指導、ご提言などをいただければと思っております。

また、市議会議員選挙の評価としては、これまで以上に政党あるいは党派による選挙の色彩が強くなったと感じたこと、その中でもやはり日本維新の会の躍進が大変目立ったと考えております。また、女性議員誕生が過去最高になるなど、女性の当選者が際立ったことを感じたところです。

しかし、選挙区ごとの結果につきましては状況が異なりますので、選挙結果を正しく評価するためには、個々の事情をしっかりと読み解く必要があると感じております。

また、投票率につきましては、前回投票率が38.16%に対して、今回38.78%ということで0.62ポイント上回る結果となりました。市議会議員選挙の投票率は、政令市になって以降下落傾向にありましたが、今回は若干ではありますが、前回は上回ることができました。今回は、候補者数が過去最高であったことから関心が高くなり、そういったところも

投票率が向上した要因の一つと考えられると思っております。(※会見の最後に候補者数が過去最高ではない旨訂正) また、選挙管理委員会が様々な啓発に取り組んだことも、一定の効果があつたのではないかと考えております。報道各社の皆様にも取り上げていただきまして、ありがとうございました。お礼を申し上げます。

次に、2つ目、新年度に当たっての抱負について申し上げます。

令和5年度は、政令指定都市移行、区制施行20周年を迎えたことを契機として、これまでに培ってきた大都市としての魅力や価値をさらに高めつつ、各区の個性により一層磨きをかけながら、ポストコロナの新しい時代へのシンカを加速させるための大変重要な年度であると考えております。

そのため、4つの視点で、さいたま市をシンカさせる1年にしたいと考えております。まず、1点目は、感染症と自然災害への対策の強化に引き続き取り組むということです。新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴い、新型コロナウイルス感染症対策は新たなフェーズに移行していくが、地域医療体制の充実を図るなど、引き続き市民の皆さんの命と暮らしを守ることを最優先に取り組んでいきたいと考えております。

2点目は、ポストコロナを見据えた本市の魅力づくりを一層推進するために、新たに求められるニーズに適切に対応しながら、環境、健康、スポーツ、教育、交通の要衝、災害に強いなどの魅力に一層磨きをかけて、本市らしさを深化させてまいります。新庁舎整備や現庁舎地の利活用策の検討など、本市の輝かしい未来に向けた歩みを着実に進めるとともに、東日本連携の積極的な推進によって東日本全体の活性化に取り組んでまいりたいと考えております。

3点目は、誰一人取り残さず、誰もが住みやすく持続可能な地域社会の実現に向け、誰一人取り残さないというSDGsの理念を基に、子育て楽しいさいたま市の実現や、高齢者が生涯現役として暮らせる社会の実現、安心して暮らせる地域社会の実現など、あらゆる世代が輝けるまちづくりを進めてまいります。

4点目は、デジタルファーストな行政運営への転換を図り、市民の皆さんによりスピーディーで利便性の高い行政サービスを提供するとともに、相談窓口等では気持ちに寄り添ったきめ細かな支援を行っていききたいと考

えております。また、様々な分野において公民学共創を進め、新たな時代にふさわしいさいたま市役所の創造につなげてまいりたいと考えております。

物価が依然として上昇するなど、引き続き先行きを見通すことが困難な社会情勢の中で、今年度も引き続き市民の命や生活を守ることを最優先とし、社会経済情勢を注視しながら全力で取り組んでまいります。

令和4年度市民意識調査において、本市を住みやすいと思う市民の割合、住み続けたいと思う市民の割合がともに過去最高の数値となりました。来る5月1日には、3回目の「さいたま市民の日」を迎え、様々なイベントの開催、市の施設の無料開放を実施します。今年は初めて平日となりますので、ぜひご家族で楽しんでいただき、市民の皆さんに地域への愛着を深めていただける1日になればと思います。

令和5年度も引き続き、誰もが住みやすい、住み続けたいと思えるさいたま市の実現に向けて、「もっと身近に、もっとしあわせに」をキャッチフレーズに、全庁を挙げて取り組んでいるCS90+運動をはじめとした各種取組について全身全霊で取り組んでまいります。

以上です。

## 幹事社質問に関する質問

○テレビ埼玉

代表質問の説明に関して質問がある方はお願いします。

○日本経済新聞

日経新聞です。

新年度に向けてということで、1つ、地下鉄7号線の事業化実施要請を目指すという、今年度中というお話もあると思うんですけども、そちらについて思いであったりとか、何か市長のお考えをお聞かせいただければなと思います。

○市長

地下鉄7号線の延伸については、今年度のできるだけ早いタイミングで事業者への要請を行いたいとずっと表明してまいりました。まさにそういった時期にこれから差しかかろうとしているところです。現在、国あるいは関連するいろいろな団体等と協議を進めていきながら、課題となっていることを一つ一つクリアできるように取組を行っている最中です。

岩槻の皆さんにとっては長年の悲願であり、さいたま市全体としても、東日本の中枢都市をつくる上で、また強靱なまちをつくっていく上でも大



変重要なプロジェクトであると認識しておりますので、引き続きしっかりと気を引き締めながら、この事業が前進していけるように取り組んでいきたいと思っています。

○ 埼玉新聞

埼玉新聞です。

過去最多の立候補ではなかったと思いますので。投票率は、若干上がったとはいえ低いレベルではあるので、その辺改めて2年後の市長選ですけれども、主権者教育とかもありますけれども、その辺何かお考えがありますでしょうか。

○ 市長

現時点では、まだ年代別の投票率などが結果として出てきておりませんが、そういったことなども分析しながら、地方選挙はやや年齢層の高い方々が中心となって投票されている傾向にあると思います。これから若い世代の皆さんにどれだけ関心を持って投票所に足を運んでいただくかということがやはり大変重要だと思っております。そのためには、従来の手段に加えて、若い世代の皆さんが投票に行こうと思っただけのような取組なども含めて、これから選挙管理委員会等で対策について検討していただきたいと思っております。

また、これから次代を担っていく若い世代の皆さんに主権者教育など、まちづくりも含めて、子どもたちの権利の問題なども昨今非常に重視されています。さいたま市としても、子どもたちから様々な意見をもらいながら、まちづくり、地方自治、民主主義の学校と言われますので、より一層関心を持っていただけるように、様々な工夫や取組を行いながら、投票率が上がるように取り組んでいきたいと思っております。

○ 埼玉新聞

市長は、何人かの方の応援に行かれたと思うんですけども、大体何人ぐらいの方を応援されたのでしょうか。

○ 市長

選挙期間中ということで申し上げますと、事務所への激励の訪問は68か所行いました。それから、街頭演説や演説会などに出席させていただいたのはおおむね30陣営になります。基本的には、自民党、立憲民主党、公明党、国民民主党及び無所属の候補も応援として協力しました。

○ 埼玉新聞

先ほども出ていましたけれども、維新が初めての議席獲得ということで、行財政改革を公約に掲げていますけれども、その辺の受け止めに改めてお聞かせいただけますか。

○ 市 長 私自身も初当選以来、行財政改革については積極的に取り組んできたつもりでありますけれども、こういった思いや意識は継続して持っていかなければならないと思っていますし、これから非常に厳しい財政状況などもありますので、議員の皆さんからの様々なご指摘やご提案なども受け止めながら、さいたま市として行財政改革を、さらに前に進めていきたいと考えております。

○ 埼玉新聞 維新の方が4人ということで、5人ではないのですけれども、条例提出の5人には至らなかったようではありますが、その辺はいかがですか。4人当選というところについては。

○ 市 長 これまでの直近の参議院選、衆議院選など、それぞれの地域で比例区での投票などを見ると、日本維新の会の投票数というのはそれなりに大きなものがありましたので、それが今回地方の中でも議席ということで獲得をされたと思っております。そういう意味では、維新の会の皆さんの様々な視点からも行財政改革について建設的なご意見をいただけるということは、重要なことではないかと思っております。

○ テレビ埼玉 それでは、そのほかの質問がありましたらお願いします。

### その他：異次元の少子化対策について

○ 埼玉新聞 埼玉新聞です。

3月の末に政府が子育て支援の対策を出されましたけれども、まだちょっと財源などは煮詰まっていないようではありますが、多子世帯も含めて様々なものが出ましたけれども、その受け止めをお願いします。

○ 市 長 異次元の少子化対策の財源をめぐっては、いろいろな考え方があると思います。今後岸田総理を議長とする「こども未来戦略会議」において財源の議論が行われると承知しております。少子化、人口減少、このトレンドを反転させることは、経済活動の活性化、社会保障機能の安定化、労働供給や地域社会の担い手の増加など、我が国の社会全体にも寄与すると考えていることから、社会全体で子ども、そして子育てを支えていく意識の醸成が必要であると思います。今後国民的な議論をしていただきながら、しっかりとした財源確保をしていただきたいと思います。

○ 埼玉新聞 給食費の無償化の話も一部出ていますけれども、所得制限の撤廃とか、児童手当に対して、その辺の受け止めというのはいかがですか。

- 市長 非常に必要性については理解をするところですが、これらをやするには相当な財源の確保が重要になりますので、その財源の確保ということについてもしっかりと議論いただくことが必要になるのではないかと思います。国が公表しております異次元の少子化対策がたたき台で出されている状況下ですが、その中で非常に出生率が下がってきていることの危機感を共有しながらも、そういった財源対策についてしっかりと議論し、なかなか実際には実施することが難しいと思っております。それぞれ地方がこれまで積極的にやってきたところではありますが、国としてやらなければいけないことがたくさんあると思っておりますので、しっかりと議論し、また財源を確保しながら取り組んでいただきたいと思います。

### その他：市立学校の臨時的任用教員が動物愛護法違反の容疑で逮捕された件について

- 共同通信 共同通信と申します。
- 昨日さいたま市の学校の教員の方が犬を劣悪な環境で飼育したとして動物愛護法違反で逮捕されているのですけれども、こちらの先生について、所属などの情報と市長の受け止めをお願いいたします。
- 市長 今お話された事案については、昨日の夕刻にさいたま市立学校の臨時的任用教員が動物愛護法違反の容疑で逮捕されたことについては教育委員会から報告を受けたところです。この教員は、令和4年4月から市立の大宮北高校で臨時的任用教員を、また今年4月から大宮国際中等教育学校で臨時的任用教員を開始したと聞いております。本市の教職員が逮捕された事実を厳粛に受けとめているところです。今後は、捜査状況を見ながら教育委員会で適切に対応していただけるものと考えております。
- 埼玉新聞 何の教科の先生だったのでしょうか。
- 市長 理科と聞いております。
- 読売新聞 関連してなのですが、その先生の勤務状況等はいかがだったのでしょうか。
- 市長 詳細については私のほうで把握しておりませんので、後ほど教育委員会で対応させていただきたいと思っております。
- テレビ埼玉 ほかにいかがでしょうか。
- なければ、これで記者からの質問を終了させていただきます。

- 進 行 広報監でございますが、先ほどの立候補者数につきまして選挙管理委員会から報告させていただきたいと思っております。少々お待ちいただければと思います。
- それでは、選挙管理委員会から訂正をお願いします。
- 事務局 先ほどの今回の立候補者数ですけれども、過去最高と申し上げたところですが、平成15年と平成19年が96名でしたので、過去最高ではありませんでした。訂正しておわびを申し上げます。申し訳ございませんでした。
- 進 行 以上をもちまして市長定例記者会見を終了させていただきます。
- なお、次回の開催は4月27日木曜日午後1時30分からを予定しております。本日はありがとうございました。

午後 2時05分閉会

※この議事録は、明らかな言い直し、重複した言葉遣い、話し言葉などを読み易く整理したものを掲載しています。なお、会見後追加・訂正・補足等された文言等については（ ）とし、下線を付しています。